

# ちよい こわ

ちよびつと  
こわーい  
はなし

作 押尾きょうこ  
絵 いとうみつる

なぜの手が  
やってくる







だって、手のひらは

おもったより むずかしいのです。

グーにするか パーにするか。チヨキは

むずかしいかな。ほかの かたちは どうだろう。

クラスのみんなが、たのしそうに

はなしていました。

マリ先生せんせいが いました。

「らしいゆうは

じゆぎようさんかんが



いいえ これは、みんながつくった  
ねんどの  
手<sup>て</sup>でした。

ロッカーの上<sup>うえ</sup>から うごいて、マサキを  
とりかこんでいました。

「うわあああ」

こわくて こえをだしながら、なみだも  
でてきました。

マサキは しゃがんでしまいました。

小さな<sup>ちい</sup>こえが きこえてきます。



——ちぎって こくばんに くつつけられた。

——ゆかにおちた ねんどは、ふんづけられて。

——ゴミばこに すてられたよ。

はなしているのは、ねんどの 手たちでした。

マサキは おもいだしました。ずこうの

じかんのことを 知っているのです。マサキは

しやがんだまま、こえを だしました。

「でも それは、やすみじかんに あやまったよ」

——だれに？